

# オスカー

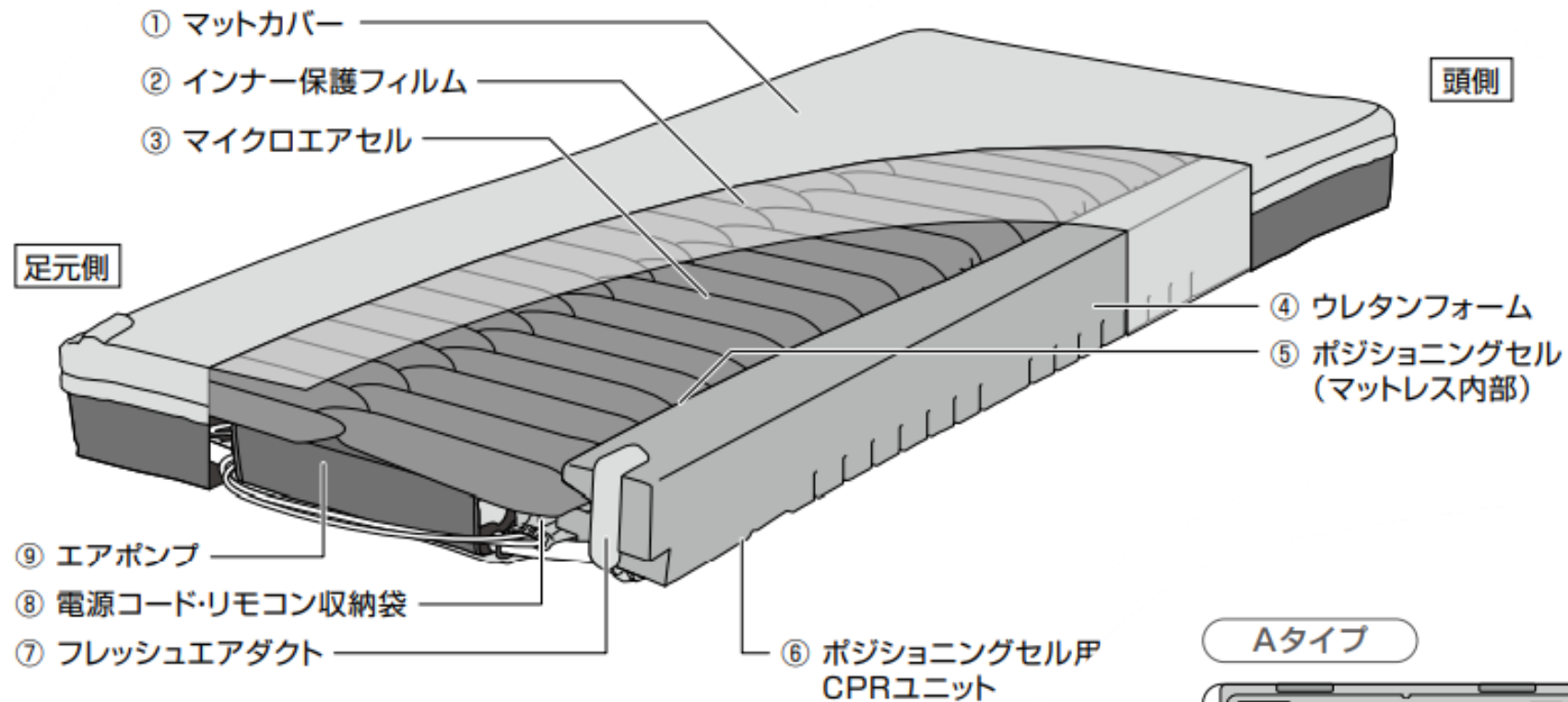
(ハイブリッドタイプ)

<マニュアル>



令和4年度 介護ロボット導入支援事業  
受託運営：株式会社シグマスタッフ

# <各部名称>



※インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。  
※インナー保護フィルムは2020年10月以降の製品に標準装備されています。  
※ファスナーを開け閉めする場合は、インナー保護フィルムを挟み込まないよう注意してください。

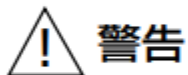
- ⑩ 誤操作防止カバー
- ⑪ リモコン本体
- ⑫ リモコンコード



# <設置方法>

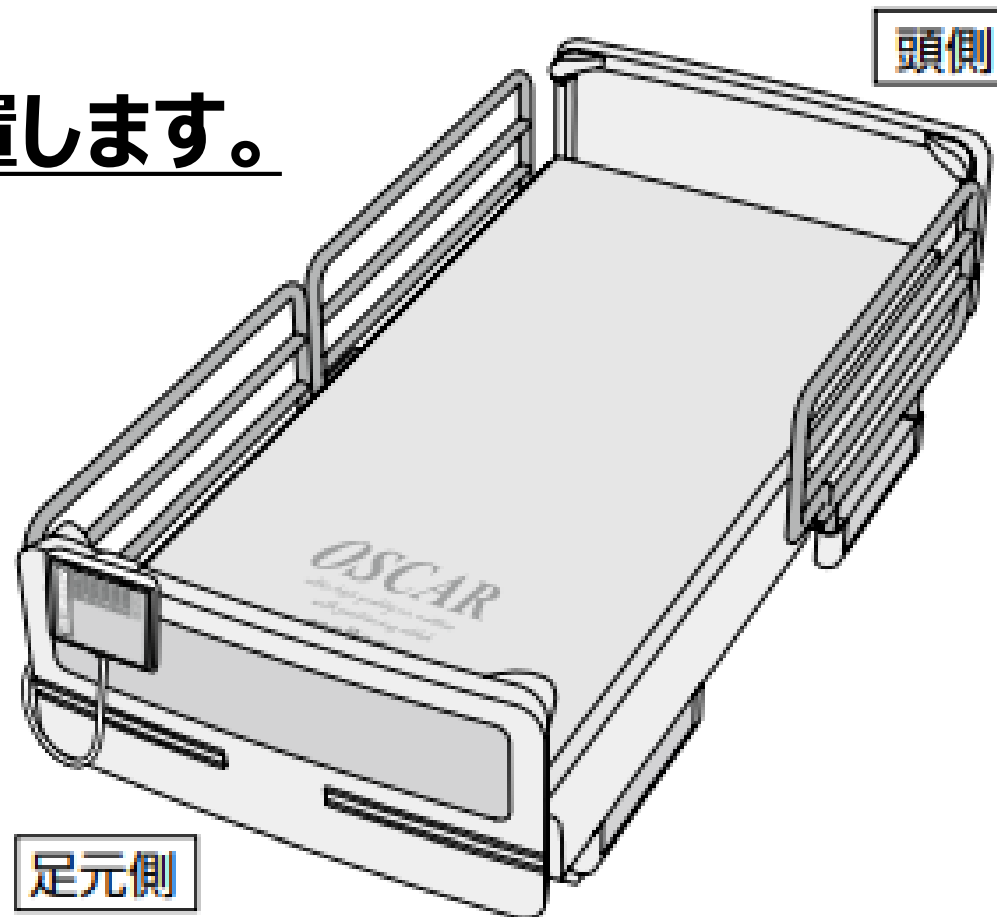
## 1. マットレス(エアポンプ内臓)を設置します。

ベッドの上に直接マットレスを置いてください。



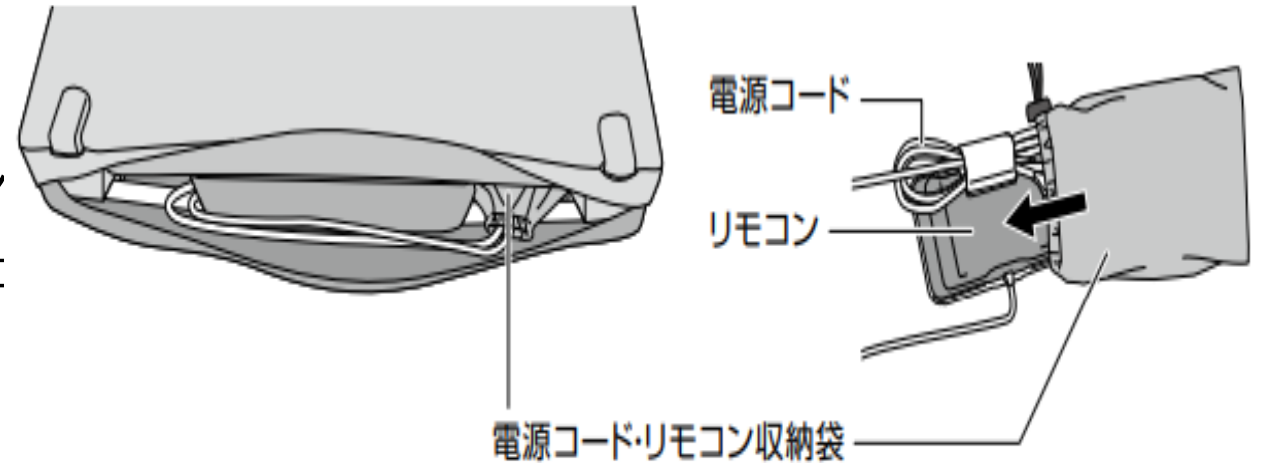
警告

- ①安全のため必ずサイドレールを使用してください。
- ②マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。また、マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ③本製品はリプレイスメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。



## 2. 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋から取り出します。

- ① マットカバーを開いて電源コード・リモコン収納袋から電源コードとリモコンを取り出してください。



※電源コードとリモコンコードは、マットカバーのファスナーの端から出してください。

※電源コード・リモコン収納袋の口を絞る「ひも」がマットカバー内のホースに結ばれています。紛失しないためにも「ひも」をほどかないでください。

※インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。ファスナーを開け閉めする場合は、インナー保護フィルムを挟み込まないように注意してください。

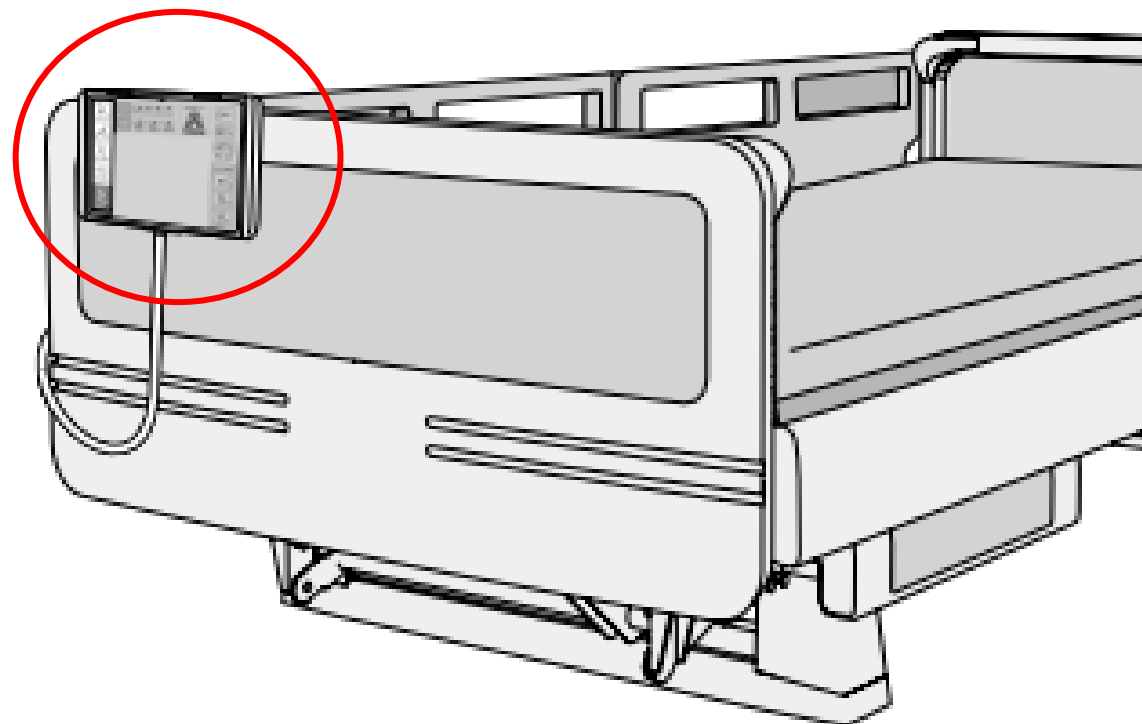
- ② 電源コードとリモコンを取り出した後、インナー保護フィルムを整え、マットカバーを閉めてください。

### 3. リモコンをフットボードに掛けます。

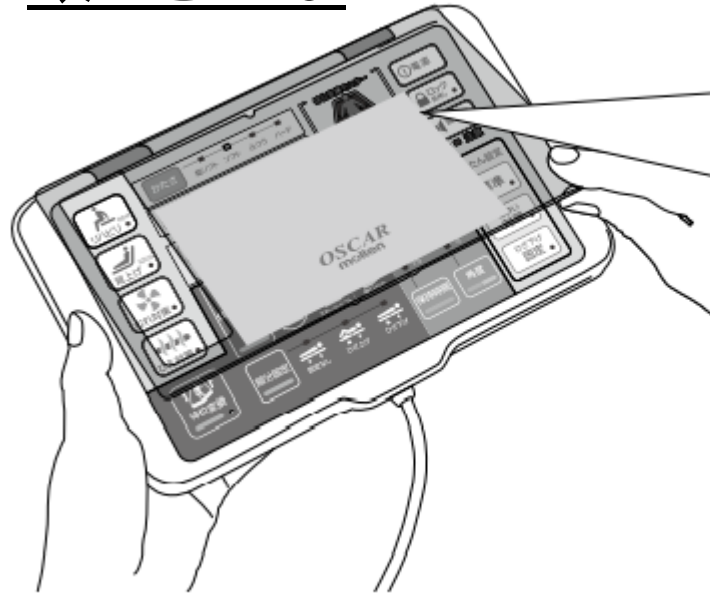
リモコン上部の吊り下げフックを、ベッドのフットボードに掛けてください。

#### 注意

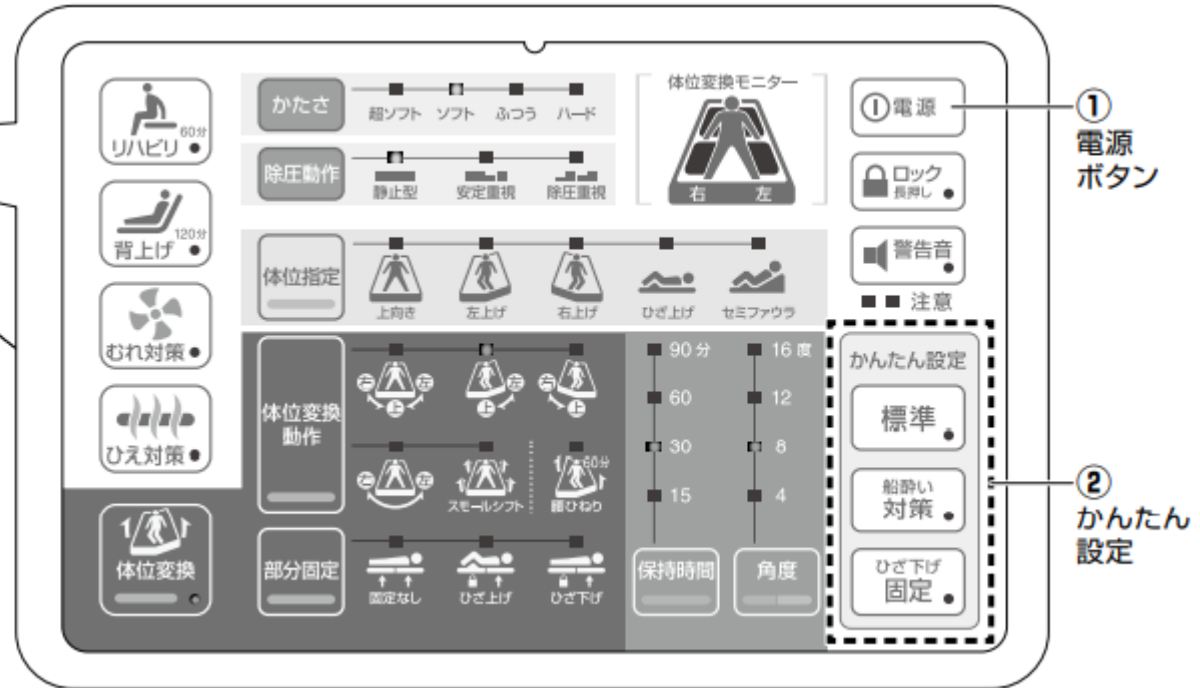
リモコンを寝床の中に入れたり、暖房器具に近づけたりしないでください。リモコンには温度センサーが内蔵されており、ひえ対策が機能しなくなるおそれがあります。



## 4. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。



※イラストはBタイプです。



- ① 電源プラグをコンセントに差し込み、リモコン上面の誤操作防止カバーを開き、電源ボタンを押してください。
- ② リモコン「標準設定【Aタイプ】」または「かんたん設定【Bタイプ】」ボタンを押し、マットレスを最適な状態に自動設定します。

## 5. シーツを取り付けて完成です。

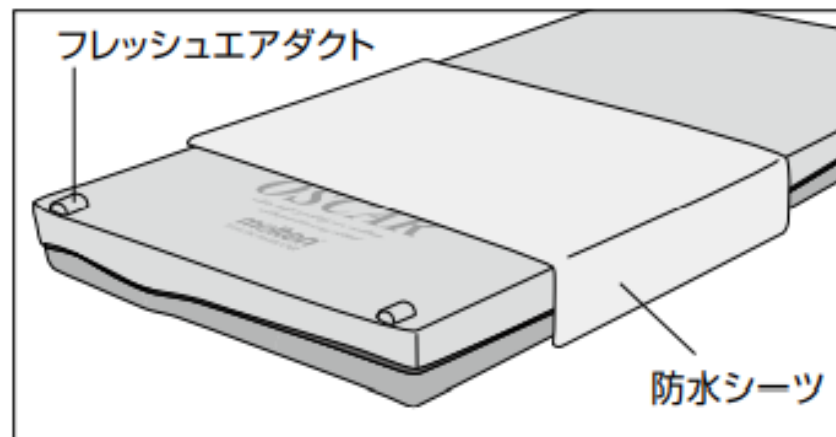
基準シーツ.....フレッシュエアダクトごと覆い、シーツの端を巻き込んでください。

ボックスシーツ.....フレッシュエアダクトごとマットレス全体に包み込むようにかぶせてください。

防水シーツ.....フレッシュエアダクトを覆わないように取り付けてください。

フレッシュエアダクトから空気が出ず、送風機能が発揮されません。

### 【防水シーツの場合】

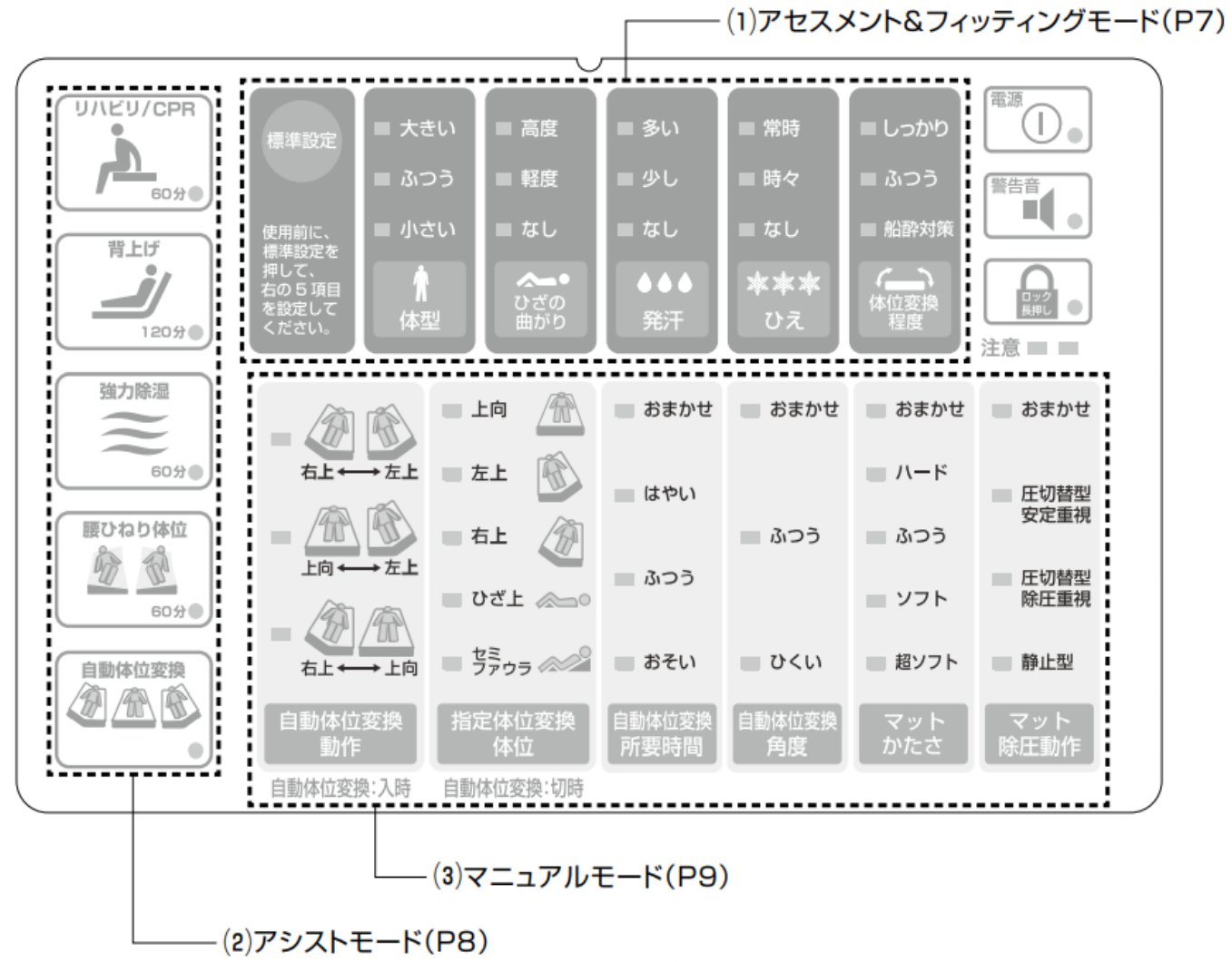


フレッシュエアダクトを覆わないでください。  
※基準シーツ、ボックスシーツおよび防水シーツは  
付属していません。



# <リモコン操作説明>

## 【Aタイプ】





# 使い始め

## 電源



電源ボタンを押すと電源が入り、リモコン各部のLEDランプが点灯します。  
もう一度押すと電源は切れます。

※再度電源を入れ直した場合は、前回の設定状態となります。停電の場合も同様に、停電前の設定状態となります。

## 注意ランプと警告音



マットとポンプの異常をLEDランプの点滅と警告音でお知らせします。(P13、P14参照)

※警告音【入】後、操作音がして警告音が作動する状態になります。

※出荷時は【入】になっています。音が出ない設定にする場合は、【切】にしてください。(LEDランプが消灯します)



## 操作ロック



認知症の人などによる誤操作を防止するために、リモコンのボタン操作ができないようにロックすることができます。

※ボタンを長押しすると操作ロックの設定・解除ができます。

※LEDランプが点灯しているとロックの状態です。

# (1) アセスメント & フィッティングモード

リモコンの「標準設定」ボタンを押し、利用者様の①「体型」②「ひざの曲がり」③「発汗」④「ひえ」⑤「体位変換程度」の5つの項目を入力してください。機械(エアマットレス)が自動で利用者様の身体状況に合った条件を判定します。



判定結果を入力すると自動的に最適な条件を設定してマットを制御します。

**【注意】** 利用者様の身体状況を確認し、5つの項目をすべて入力してください。

項目	条件設定	判定結果																																			
	—	全ての項目(マニュアルモード含む)が標準的な利用者様の設定になります。																																			
① 	【大きい】	大柄な人、太めの人。(BMI: 25以上)																																			
	【ふつう】	ふつうの体型の人。(BMI: 18.5以上25未満)																																			
	【小さい】	小柄な人、やせの人。(BMI: 18.5未満)																																			
		「自動体位変換角度」と「マットかたさ」を利用者様の体型に合わせて自動調整します。																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">身長毎の体重目安</th> </tr> <tr> <th>体型</th> <th>判定基準</th> <th>140cm</th> <th>150cm</th> <th>160cm</th> <th>170cm</th> <th>180cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【大きい】</td> <td>BMI: 25以上</td> <td>49kg以上</td> <td>56kg以上</td> <td>64kg以上</td> <td>72kg以上</td> <td>81kg以上</td> </tr> <tr> <td>【ふつう】</td> <td>BMI: 18.5~25</td> <td>36~49kg</td> <td>42~56kg</td> <td>47~64kg</td> <td>53~72kg</td> <td>60~81kg</td> </tr> <tr> <td>【小さい】</td> <td>BMI: 18.5未満</td> <td>36kg未満</td> <td>42kg未満</td> <td>47kg未満</td> <td>53kg未満</td> <td>60kg未満</td> </tr> </tbody> </table>			身長毎の体重目安					体型	判定基準	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm	【大きい】	BMI: 25以上	49kg以上	56kg以上	64kg以上	72kg以上	81kg以上	【ふつう】	BMI: 18.5~25	36~49kg	42~56kg	47~64kg	53~72kg	60~81kg	【小さい】	BMI: 18.5未満	36kg未満	42kg未満	47kg未満	53kg未満	60kg未満
		身長毎の体重目安																																			
体型	判定基準	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm																															
【大きい】	BMI: 25以上	49kg以上	56kg以上	64kg以上	72kg以上	81kg以上																															
【ふつう】	BMI: 18.5~25	36~49kg	42~56kg	47~64kg	53~72kg	60~81kg																															
【小さい】	BMI: 18.5未満	36kg未満	42kg未満	47kg未満	53kg未満	60kg未満																															
② 	【高度】	ひざがかなり曲がっている人。*下肢(ひざ)は体位変換しません。*必ずひざ下にクッションを入れてください。																																			
	【軽度】	ひざがやや曲がっている人。*常にひざ上げの状態になります。																																			
	【なし】	ひざが曲がっていない人。*通常の体位変換動作(下肢(ひざ)~上体)をします。																																			
③ 	【多い】	常に寝床内がむれる場合。(送風機能「30分【入】→30分【切】」の繰り返しになります)																																			
	【少し】	時々寝床内がむれる場合。(送風機能「15分【入】→30分【切】」の繰り返しになります)																																			
	【なし】	特に寝床内がむれていない場合。(送風機能は作動しません)																																			
④ 	【常時】	常にひえ対策が必要な場合。(寝床内を「32℃」程度に維持します)																																			
	【時々】	室温が低い時にひえ対策が必要な場合。(室温が15℃以下のときのみ32℃程度を維持します)																																			
	【なし】	ひえ対策が不要な場合。(ヒーター機能は作動しません。)																																			
⑤ 	【しっかり】	自動体位変換の動き(角度や速さ)をしっかりと行いたい場合。(体位変換角度:ふつう<16度>、体位変換所要時間:はやい<45分>)																																			
	【ふつう】	通常はこの設定にします。(体位変換角度:ふつう<16度>、体位変換所要時間:ふつう<60分>)																																			
	【船酔い対策】	体位変換の動きを抑えたい場合。(体位変換角度:ひくい<8度>、体位変換所要時間:おそい<75分>)																																			

**【警告】** 使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門員などの専門の方に相談してください。

## (2)アシストモード

### リハビリ／CPR



ベッド上でのリハビリやおむつ交換など、マットレスのふわふわ感を解消して安定感が必要な時に使用します。

【入】後、約2分程度でマットレスがかたく安定します。体位変換実施時はフラットになります。

※【入】後、約60分でもとのマットレスの状態に戻ります。 ※【切】後、約5分間圧抜き動作が作動します。

- 体位変換実施時はフラットになります。

※上向きの状態になるまで約3分かかります。

- マット除圧動作は【静止型】になります。

- マットかたさは【ハード】よりさらにかたくなります。

※アシストボタンによる設定内容はマニュアルモードには反映されません。

アシストボタンを押す前の設定表示のままです。

### 背上げ



食事やその他ケアなど、ベッドで長時間背上げをした姿勢を保つ場合に使用します。

体位変換実施時はフラットになります。

※【入】後、約120分でもとのマットレスの状態に戻ります。

※【入】後、約10分間背抜き動作(背中にかかる苦しさを緩和)が作動します。

※【切】後、約5分間圧抜き動作(背中にかかる苦しさを緩和)が作動します。

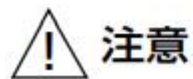
※【背上げ】選択前の自動体位変換・体位指定の動作は解除されます。

※マットレスが背上げする機能ではありません。

- 体位変換実施時はフラットになります。

※上向きの状態になるまで約3分かかります。

※アシストボタンによる設定内容はマニュアルモードには反映されません。アシストボタンを押す前の設定表示のままです。



**注意**

2時間以上背上げをする場合は、途中で再度「背上げ」ボタンを押してください。  
オートオフ機能が働き、2時間でもとのマットレスの状態に戻ってしまいます。



## 強力除湿



入浴や清拭などで寝床内が通常よりも高い湿潤状態になる場合に使用します。  
通常設定では動く・止まるの断続運転ですが、強力除湿は連続運転で送風をします。

※【入】後、約60分でもとの状態に戻ります。



**注意**

「強力除湿」「発汗」を使用する場合は、P4の設置方法を参考にしてシーツを取り付けてください。

※アシストボタンによる設定内容はマニュアルモードには反映されません。アシストボタンを押す前の設定表示のままです。

## 腰ひねり体位

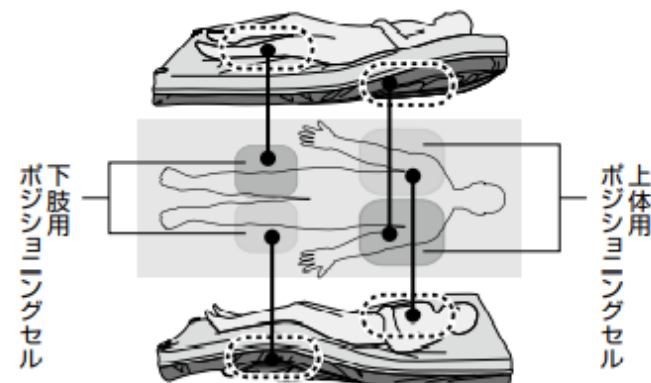


利用者様の「腰痛の対策」や「内臓機能の維持・改善」の一環として、腰をひねる体位変換を行います。

下肢(ひざ)用と上体用のポジショニングセルで互い違いに身体を変換することで、「腰ひねり体位」にします。

60分間で「右向き」、「左向き」を各1回ずつ行います。

※【入】後、約60分でもとのマットレスの状態に戻ります。



## 体位変換



昼間は人手での体位変換を行い夜間はマットレスによる自動体位変換を行う場合など、状況に合わせてマットレスによる自動体位変換が必要なときに使用します。



**警告**

ベッドの背上げをした状態で、体位変換動作を行わないでください。また、体位変換動作中にベッドの背上げを行わないでください。

※サイドレールを乗り越えて転落するおそれや、体位の崩れによる症状の悪化などが起きないか、安全を確認の上、使用してください。

## (3) マニュアルモード

①「自動体位変換 動作」②「指定体位変換 体位」③「自動体位変換 所要時間」④「自動体位変換 角度」⑤「マットかたさ」⑥「マット除圧動作」の各項目を手動で設定することができます。

①	②	③	④	⑤	⑥
 右上 ←→ 左上	<input type="checkbox"/> 上向 	<input type="checkbox"/> おまかせ	<input type="checkbox"/> おまかせ	<input type="checkbox"/> おまかせ	<input type="checkbox"/> おまかせ
 上向 ←→ 左上	<input type="checkbox"/> 左上 	<input type="checkbox"/> はやい	<input type="checkbox"/> ふつう	<input type="checkbox"/> ハード	<input type="checkbox"/> 圧切替型 安定重視
 右上 ←→ 上向	<input type="checkbox"/> 右上 	<input type="checkbox"/> ふつう	<input type="checkbox"/> ふつう	<input type="checkbox"/> ふつう	<input type="checkbox"/> 圧切替型 除圧重視
	<input type="checkbox"/> ひざ上 	<input type="checkbox"/> おそい	<input type="checkbox"/> ひくい	<input type="checkbox"/> ソフト	<input type="checkbox"/> 静止型
	<input type="checkbox"/> ミニ アウラ 			<input type="checkbox"/> 超ソフト	
自動体位変換 動作	指定体位変換 体位	自動体位変換 所要時間	自動体位変換 角度	マット かたさ	マット 除圧動作

- |              |       |     |
|--------------|-------|-----|
| ①自動体位変換 動作   | ..... | 3種類 |
| ②指定体位変換 体位   | ..... | 5種類 |
| ③自動体位変換 所要時間 | ..... | 3段階 |
| ④自動体位変換 角度   | ..... | 2段階 |
| ⑤マット かたさ     | ..... | 4段階 |
| ⑥マット 除圧動作    | ..... | 3種類 |

## ①自動体位変換 動作

体位変換の「動作(パターン)」を手動で設定します。かたむく方向は利用者様側から見た方向になります。



動作は【右上】⇄【上向】⇄【左上】の3体位変換を繰り返し行います。  
※【右上】から体位変換をはじめます。



動作は【上向】⇄【左上】の2体位変換を繰り返し行います。



動作は【右上】⇄【上向】の2体位変換を繰り返し行います。

※「ひざの曲り」が【軽度】の場合は、自動体位変換の設定をしなくても、ひざは常に上がった状態になります。【高度】の場合は、自動体位変換の設定をしても、ひざは下がったままとなります。

## ②指定体位変換 体位

仰臥位や左右の側臥位だけではなく、「セミファウラー位」「ひざ上げ」に対応し、おむつ交換や口腔ケア、安楽姿勢など、目的に合わせて指定の体位変換を行うことができます。



常に上向き状態になります。



常に左上げの状態になります。(約16度)



常に右上げの状態になります。(約16度)



常にひざ上げの状態になります。(約16度)



常にセミファウラー位で安楽姿勢の状態になります。(背・ひざともに約16度)

※「ひざの曲がり」が【軽度】の場合は、自動体位変換の設定をしなくても、ひざは常に上がった状態になります。【高度】の場合は、自動体位変換の設定をしても、ひざは下がったままとなります。

【注意】

ベッドの背上げした状態で、体位変換動作を行わないでください。また、体位変換動作中にベッドの背上げを行わないでください。  
※サイドレールを乗り越えて転落する恐れや、体位の崩れによる症状の悪化などが起きないか、安全を確認の上、使用してください。



### ③自動体位変換 所要時間

1回の体位変換にかかる時間の設定を行います。

※利用者様の体重や体型などにより多少時間の変動があります。

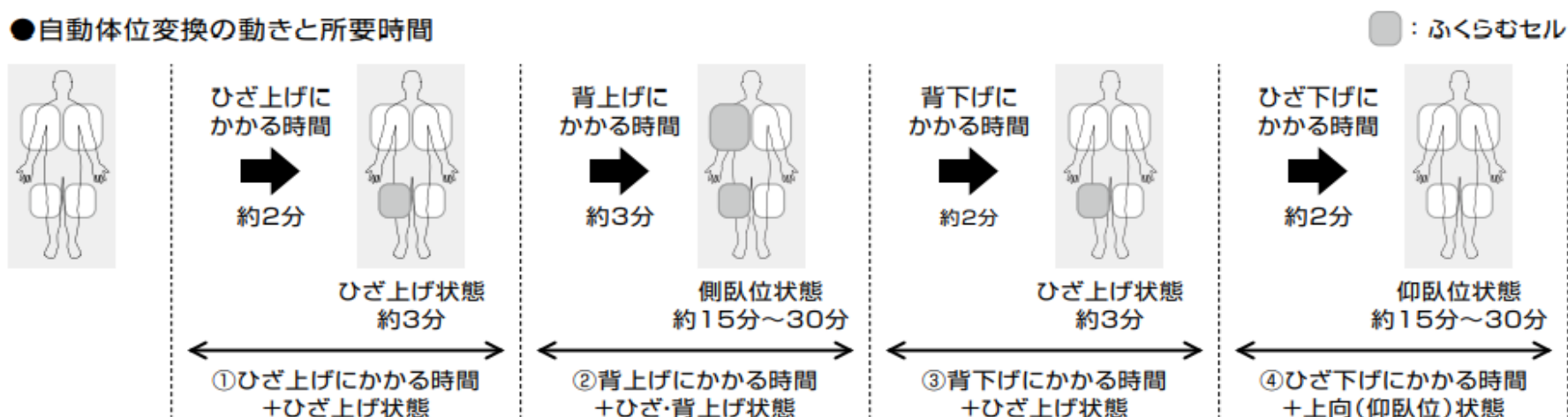
■ おまかせ アセスメント&フィッティングモードで設定中にLEDランプが点灯します。  
自動的に最適な自動体位変換所要時間で動作します。

■ はやい 1回の体位変換にかかる時間\*が約45分となります。

■ ふつう 1回の体位変換にかかる時間\*が約60分となります。

■ おそい 1回の体位変換にかかる時間\*が約75分となります。

#### ●自動体位変換の動きと所要時間



設定	①	②	③	④	①~④の合計
はやい	5分	18分	5分	17分	45分
ふつう	5分	25分	5分	25分	60分
おそい	5分	33分	5分	32分	75分

※条件により、若干変動があります。

※左記の時間は【上向】⇔【右上】もしくは【上向】⇔【左上】にかかる時間です。【右上】⇔【左上】の体位変換にかかる時間は、【上向】⇔【右上】と【上向】⇔【左上】を合わせた時間となるため、【はやい/90分】【ふつう/120分】【おそい/150分】となります。

## ④自動体位変換 角度

---

体位変換角度の設定を行います。

おまかせ

アセスメント&フィッティングモードで設定中にLEDランプが点灯します。  
自動的に最適な体位変換角度で動作します。

ふつう

かたむき角度は約16度となります。

ひくい

かたむき角度は約8度となります。

## ⑤マット かたさ

---

マットかたさの設定を行います。

おまかせ

アセスメント&フィッティングモードと連動してLEDランプが点灯します。

ハード

離床やリハビリで安定感が必要な方や、やわらかすぎるマットレスが合わない方などは  
こちらを選択してください。

ふつう

各種臥位において低圧で身体を保持します。床ずれ発生リスクが低い方はこちらを選択してください。

ソフト

ふつうよりもさらに低圧で身体を保持します。  
床ずれ発生リスク度が高い方や、床ずれのある方などはこちらを選択してください。

超ソフト

ソフトよりもさらに低圧で身体を保持します。難治性床ずれの方、ICUや手術後、終末期ケアなどで体位変換やベッドの  
背上げができない方、絶対安静の方などはこちらを選択してください。

## ⑥ マット 除圧動作

---

マット除圧動作の設定を行います。

---

■ おまかせ

アセスメント&フィッティングモードと連動してLEDランプが点灯します。  
自動的に最適な除圧動作となります。

---

■ 圧切替型  
安定重視

身体の75%をマイクロエアセルで支え、残りの25%で除圧を行います。  
安定感を重視したい、なるべく圧切替の動きを抑えたいという方はこちらを選択してください。  
※約5分間隔で4つの動作を繰り返します。  
※オスカーの標準的な(おすすめの)設定です。

---

■ 圧切替型  
除圧重視

身体の50%をマイクロエアセルで支え、残りの50%で除圧を行います。  
絶対安静時など体位変換が行えない場合で、せめて圧切替だけでもしっかりと行いたい方はこちらを選択してください。  
※約5分間隔で4つの動作を繰り返します。

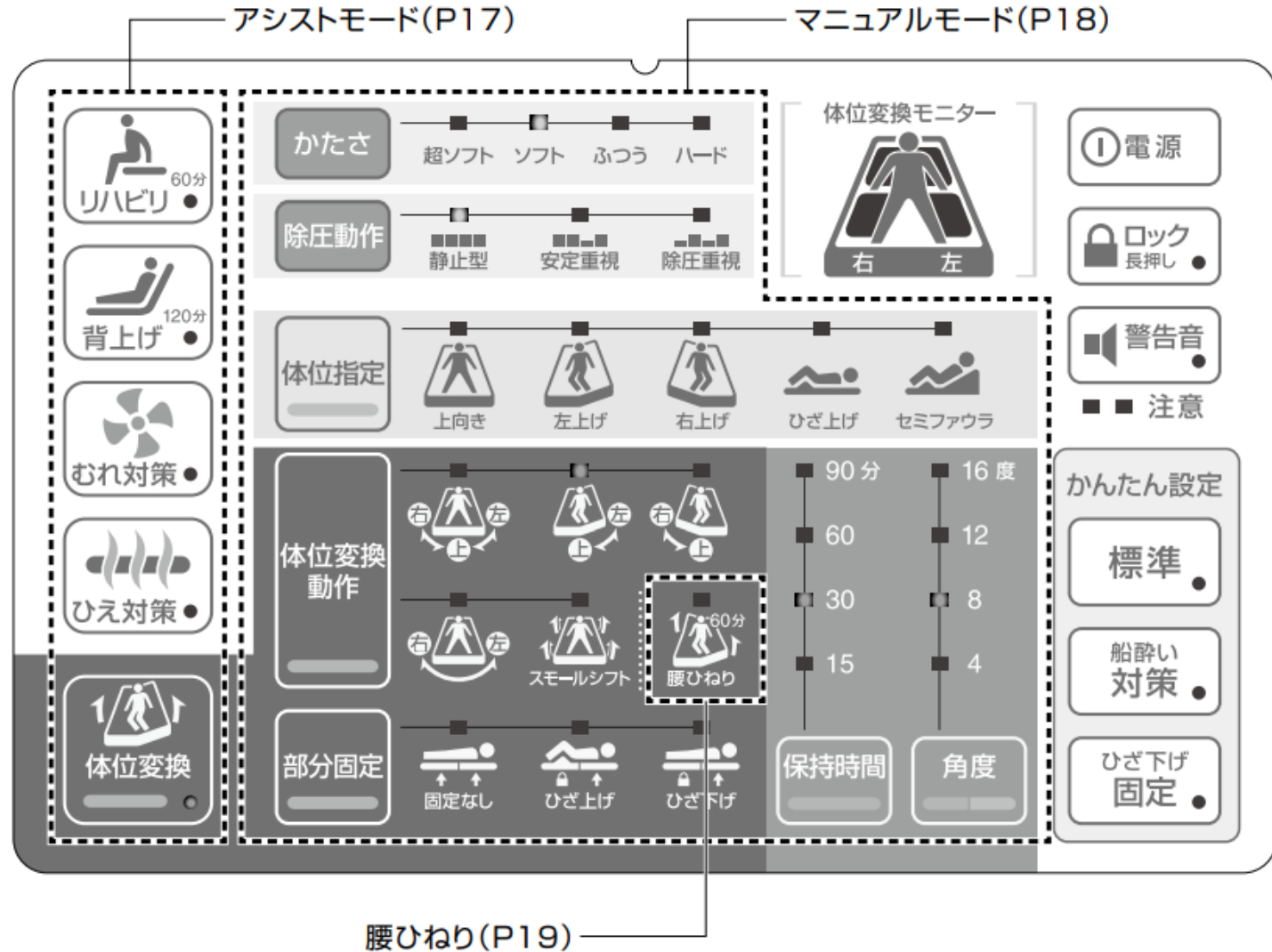
---

■ 静止型

除圧動作をせず、マイクロエアセル全体が均等なかたさとなります。  
除圧動作が気になる方はこちらを選択してください。

# <リモコン操作説明>

【Bタイプ】





# 使い始め

## 電源



電源ボタンを押すと電源が入り、リモコン各部のLEDランプが点灯します。  
もう一度押すと電源は切れます。

※再度電源を入れ直した場合は、前回の設定状態となります。停電の場合も同様に、停電前の設定状態となります。

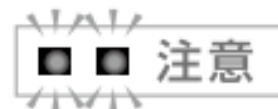
## 注意ランプと警告音



マットとポンプの異常をLEDランプの点滅と警告音でお知らせします。(P22、P23参照)

※警告音【入】後、操作音がして警告音が作動する状態になります。

※出荷時は【入】になっています。音が出ない設定にする場合は、【切】にしてください。(LEDランプが消灯します)



## 操作ロック



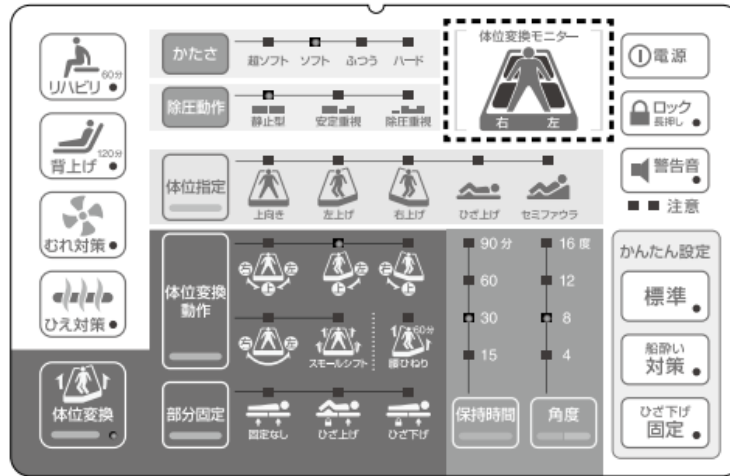
認知症の人などによる誤操作を防止するために、リモコンのボタン操作ができないようにロック  
することができます。

※ボタンを長押しすると操作ロックの設定・解除ができます。

※LEDランプが点灯しているとロックの状態です。

# 体位変換モニター

ポジショニングセルの状態をLEDランプで確認することができます。



- 消灯時：ふくらんでいない状態(フラット)
- 点滅時：調整中(動作中)
- 点灯時：ふくらんだ状態

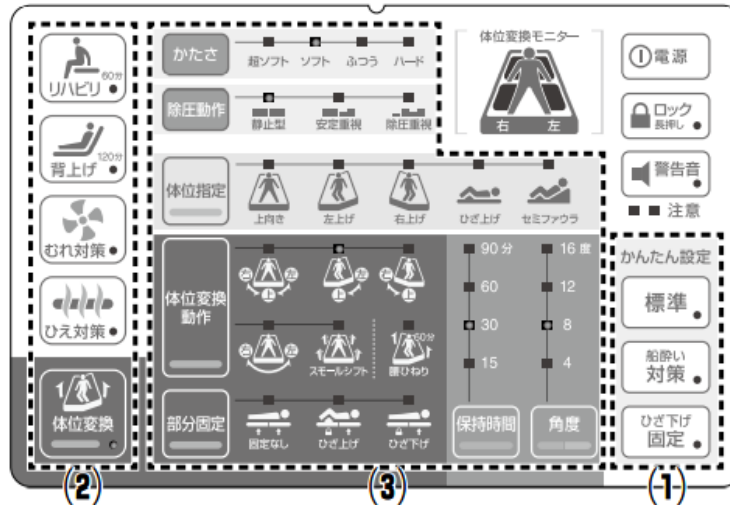
体位変換の設定を変更すると、安全のため動作に3分程度かかる場合があります。  
(体位変換モニターも連動します)

## 注意

【対象ボタン】



## 各種設定方法



■リモコン操作パネル

### (1)かんたん設定

利用者様の身体状況から「標準」「船酔い対策」「ひざ下げ固定」の3つの条件から選択すると、機械(エアマットレス)が自動で利用者様に合ったマットレスの設定になります。

### (2)アシストモード

日常生活をアシストするためのモード設定ができます。

### (3)マニュアルモード

マットレスの動作をお好みに合わせて設定できます。  
必要に応じて設定してください。

# (1)かんたん設定

リモコンの「かんたん設定」ボタンで、利用者様の身体状況に最適な設定にすることができます。

## かんたん設定の目安

※ 指定した設定のLEDランプが点灯します。

標準 ●

上体と下肢(ひざ)の両方がかたむいて体位変換を行います。

【適応】●拘縮はないが、自分で動くことができない人

船酔い  
対策 ●

上体と下肢(ひざ)を1ヶ所ずつ小さくかたむけて体位変換を行います。

【適応】●エアマットレスを初めて使用する人

●体位変換の動きを抑えたい人

ひざ下げ  
固定 ●

下肢(ひざ)は下げたままで、上体だけがかたむいて体位変換を行います。

【適応】●拘縮がひどく、ひざが倒れやすい人

●下肢(ひざ)を動かしたくない人



## (2)アシストモード

### リハビリ



マットレスのふわふわ感を解消して、リハビリや介護がしやすいかたさになります。  
体位変換実施時はマットレスが上向きになります。

※動作中はLEDランプが点灯します。

※約60分でもとのマットレス状態に戻ります。(LEDランプは消灯します)【切】後、圧抜き動作が作動します。

【適応】●マットレスの上でリハビリをしたい。 ●おむつ交換や着替えなどの介護をしたい。

### 背上げ



マットレスの安定性を高め、背上げ姿勢をサポートします。  
体位変換実施時はマットレスが上向きになります。

※動作中はLEDランプが点灯します。

※約120分で【背上げ】が自動で解除されます。(LEDランプは消灯します)

【入】後、背抜き動作が作動します。【切】後、圧抜き動作が作動します。

自動で解除後は安全のため、必ず【上向き】になります。体位変換が必要な場合は、再度選択してください。

※手動で【切】後は、もとのマットレス状態に戻ります。

※マットレスが背上げする機能ではありません。

【適応】●食事の間、背上げをしたい。 ●口腔ケアをする間、背上げをしたい。

### むれ対策



室温と同じ乾いた空気を足元側から送って寝床内の湿った空気を換気することで、寝床内の「むれ」を対策します。断続運転で足元側から送風をします。

※動作中はLEDランプが点灯します。(30分動作・15分停止の断続運転、LEDランプは常時点灯します)

※体を冷やすための冷房機能や温度調整機能ではありません。

【適応】●入浴後で寝床内がむれている。 ●清拭後で寝床内がむれている。

## ひえ対策



エアセルが冷たい外気で冷やされないように、常温(32℃程度)に維持することで、寝床内の「ひえ」を対策します。マットレス内部からマットレス表面を常温(32℃程度)に維持します。

※動作中はLEDランプが点灯します。(32℃程度を保つよう、連続動作します)

※体を温めるための暖房機能や温度調整機能ではありません。

※ひえ対策で常温維持される範囲は、ヒーターが内蔵されている足元側(マットレスの1/2の範囲)です。

【適応】●マットレスの表面が冷たい。

## 体位変換【入】



自動体位変換を行います。(設定した動作を繰り返し行います)

※【入】の時はLEDランプが点灯します。

※標準設定では以下の設定となります。

●角度=12度

●保持時間=約30分(3体位変換)

【適応】●自分ではうまく体位変換できない。

●睡眠を妨げないように、夜間は自動体位変換にしたい。

●家族が留守にする間、自動体位変換にしたい。

## 体位変換【切】



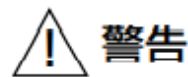
【体位指定ボタン】で指定した体位になります。

※【切】の時はLEDランプが消灯します。

【適応】●昼間は家族で体位変換したい。

●好みの体位に変換したい。

●自動体位変換を止めたい。

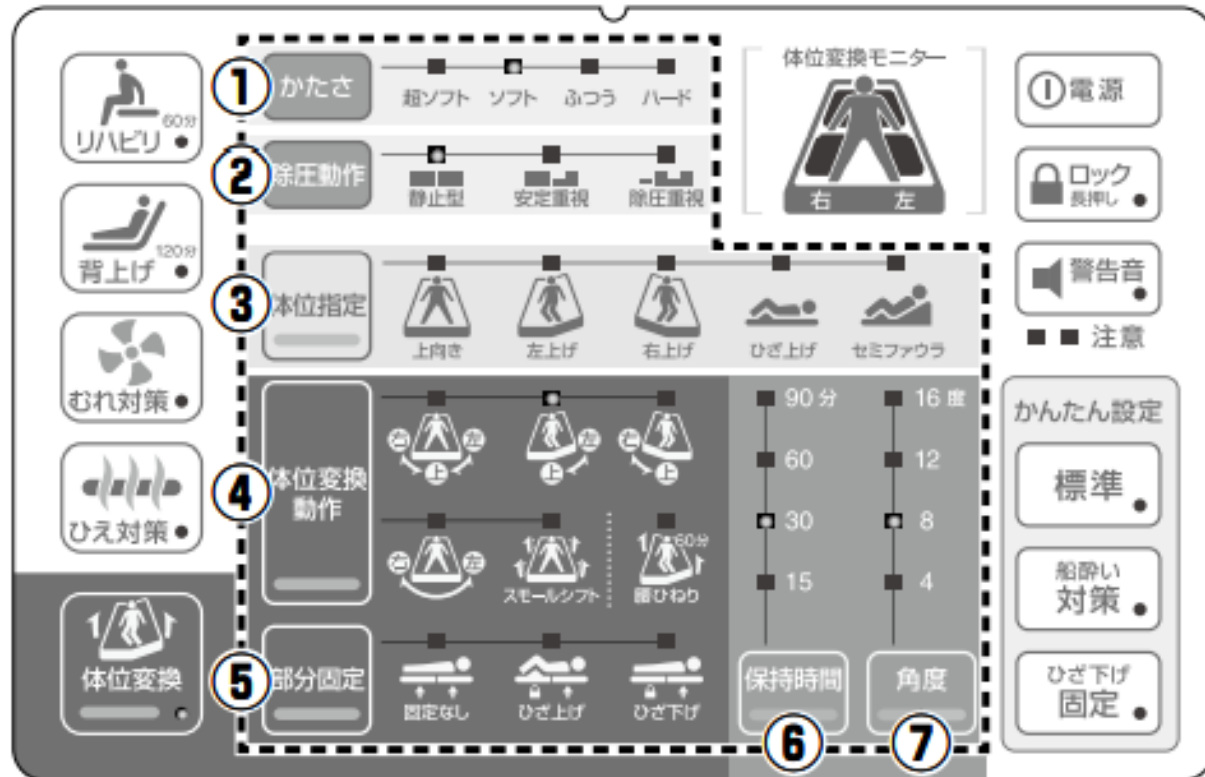


ベッドの背上げをした状態で、体位変換動作を行わないでください。また、体位変換動作中にベッドの背上げを行わないでください。

※サイドレールを乗り越えて転落するおそれや、体位の崩れによる症状の悪化などが起きないか、安全を確認の上、使用してください。

# (3)マニュアルモード

①「かたさ」②「除圧動作」③「体位指定」④「体位変換動作」⑤「部分固定」⑥「保持時間」⑦「角度」の各項目を手動で設定することができます。



- ①かたさ ……………4段階
- ②除圧動作 ……………3種類
- ③体位指定 ……………5種類
- ④体位変換動作…6種類
- ⑤部分固定 ……………3種類
- ⑥保持時間 ……………4段階
- ⑦角度 ……………4段階

※指定した設定のLEDランプが点灯します。

## ・設定のポイント

ポジショニングクッション等で体位保持が必要な利用者様には、「かたさ」【ふつう】または【ハード】および「除圧動作」【静止型】または【安定重視】に設定することであていして体位保持しやすくなります。



## ①かたさ

### かたさ

マットレスのかたさの設定を行います。

#### 超ソフト

難治性床ずれの方、ICUや手術後、終末期ケアなどで体位変換やベッドの背上げができない方、絶対安静の方などはこちらを選択してください、ソフトよりさらに低圧で身体を保持します。

#### ソフト

床ずれ発生リスク度が高い方や、床ずれのある方などはこちらを選択してください。ふつうよりもさらに低圧で身体を保持します。

#### ふつう

床ずれ発生リスクが低い方はこちらを選択してください、各種臥位において低圧で身体を保持します。

#### ハード

離床やリハビリで安定感が必要な方や、やわらかすぎるマットレスが合わない方などはこちらを選択してください。

## ②除圧動作

### 除圧動作

マットレスの除圧動作の設定を行います。

#### ■ ■ ■ ■ 静止型

除圧動作をせず、マイクロエアセル全体が均等なかたさとなります。  
除圧動作が気になる方はこちらを選択してください。

#### ■ ■ ■ ■ 安定重視

安定感を重視したい、なるべく圧切替の動きを抑えたいという方はこちらを選択してください。  
身体の75%をマイクロエアセルで支え、残りの25%で除圧を行います。  
※約5分間隔で4つの動作を繰り返します。  
※オスカーの標準的な(おすすめの)設定です。

#### ■ ■ ■ ■ 除圧重視

絶対安静時など体位変換が行えない場合で、せめて圧切替だけでもしっかりと行いたい方はこちらを選択してください。  
身体の50%をマイクロエアセルで支え、残りの50%で除圧を行います。  
※約5分間隔で2つの動作を繰り返します。

### ③体位指定

仰臥位や左右の側臥位だけではなく、「セミファウラー位」「ひざ上げ」に対応し、おむつ交換や口腔ケア、安楽姿勢など、目的に合わせて指定の体位にすることができます。



通常のマットレスの状態にしたい場合は、こちらを選択してください。常に上向きの状態になります。



利用者様の左手側を体位保持したい場合は、こちらを選択してください。常に左上げの状態になります。



利用者様の右手側を体位保持したい場合は、こちらを選択してください。常に右上げの状態になります。



利用者様に軽度のひざの曲がりがある場合は、こちらを選択してください。常にひざ上げの状態になります。



常にセミファウラー位で安楽姿勢の状態になります。



#### 警告

ベッドの背上げをした状態で、体位変換動作を行わないでください。また、体位変換動作中にベッドの背上げを行わないでください。

※サイドレールを乗り越えて転落するおそれや、体位の崩れによる症状の悪化などが起きないか、安全を確認の上、使用してください。

## ④体位変換動作

自動体位変換の「動作(パターン)」を手動で設定します。かたむく方向は利用者様側から見た方向になります。

※体位変換を行う4つのポジショニングセルは、それぞれひとつずつ動作を行います。



動作は【右上げ】⇔【上向き】⇔【左上げ】の3体位変換を繰り返し行います。



動作は【上向き】⇔【左上げ】の2体位変換を繰り返し行います。



動作は【右上げ】⇔【上向き】の2体位変換を繰り返し行います。



動作は【右上げ】⇔【左上げ】の2体位変換を繰り返し行います。上向きの状態で静止しません。



スモールシフト

動作は右ひざ(上げ下げ)⇒右上体(上げ下げ)⇒左上体(上げ下げ)⇒左ひざ(上げ下げ)の一連の動作を繰り返し行います。  
【適応】●体位変換動作に慣れていない方、体位変換すると夜間眠りにくい方などにお薦めします。

腰ひねり動作の設定を行う場合は、【腰ひねり】ボタンを押してください。



60分  
腰ひねり

動作は下肢(ひざ)用と上体用のポジショニングセルで互い違いに体をひねることで腰ひねりの体位にすることができます。  
約60分でもとの設定に戻ります。

※60分間で左右のひねりを各1回ずつ行います。約60分でもとのマットレス状態にもどります。(LEDランプは消灯します)

## ⑤部分固定

体位変換させたくない身体状況がある場合は、部分的に動作を固定させることができます。



固定なし

通常はこの設定を使用します。固定なしを設定した場合は、通常の自動体位変換を行います。



ひざ上げ

下肢(ひざ)がやや曲がっている人に使用します。常にひざ上げの状態になります。  
※「ひざ上げ」を設定した場合は、自動体位変換時に下肢(ひざ)は常に上がった状態になります。



ひざ下げ

下肢(ひざ)がかなり曲がっている人に使用します、必ず下肢(ひざ)の下にクッションを入れてください。  
※「ひざ下げ」を設定した場合は、自動体位変換時に下肢(ひざ)は常に下がった状態になります。



## ⑥ 保持時間

自動体位変換で体をかたむける時間の設定を行います。

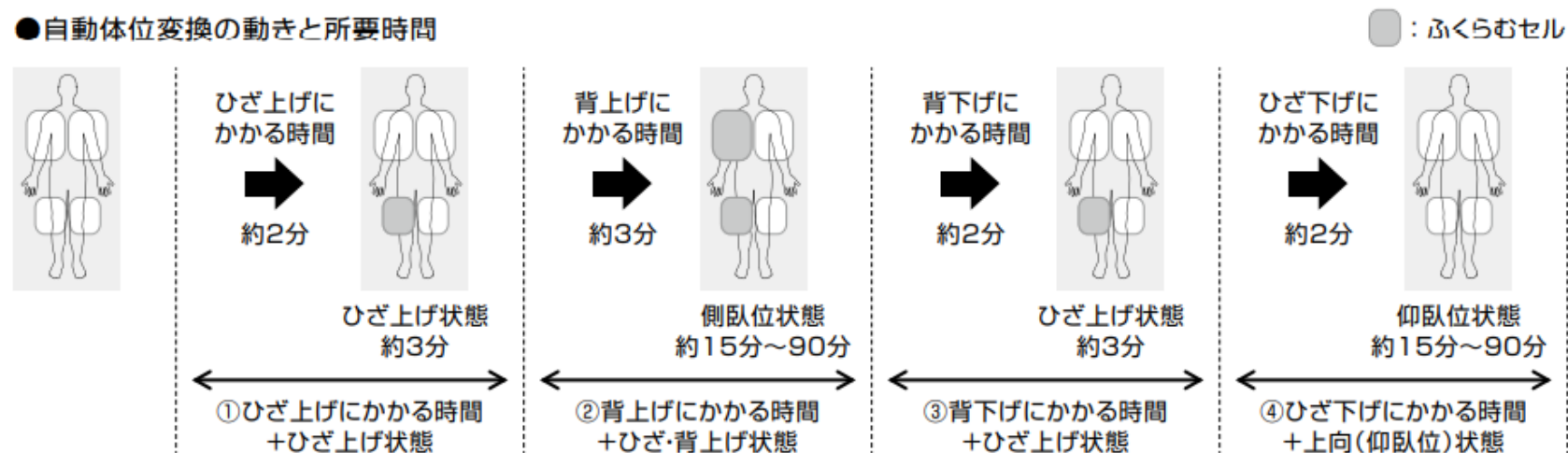
※利用者様の体重や体型などにより多少時間の変動があります。

### 保持時間

保持時間は4段階に設定することができます。利用者様の身体状況に合わせて、最適な時間を設定してください。

※下の表の太枠内の時間が設定できます。

### ●自動体位変換の動きと所要時間



設定	①	②	③	④	①~④の合計
15分	5分	15分	5分	15分	40分
30分	5分	30分	5分	30分	70分
60分	5分	60分	5分	60分	130分
90分	5分	90分	5分	90分	190分

※条件により、若干変動があります。

※左記の時間は【上向き】⇔【右上げ】もしくは【上向き】⇔【左上げ】にかかる時間です。【右上げ】⇔【上向き】⇔【左上げ】の体位変換にかかる時間は、【上向き】⇔【右上げ】と【上向き】⇔【左上げ】を合わせた時間となりますので、①~④の2倍の時間となります。

## ⑦ 角度

自動体位変換と体位指定の角度を設定します。

### 角度

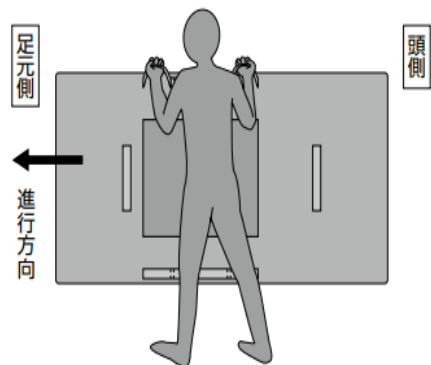
角度は4段階に設定することができます。利用者様の身体状況に合わせて、最適な角度を設定してください。

※利用者様の体重・体型により、角度が変動する場合があります。



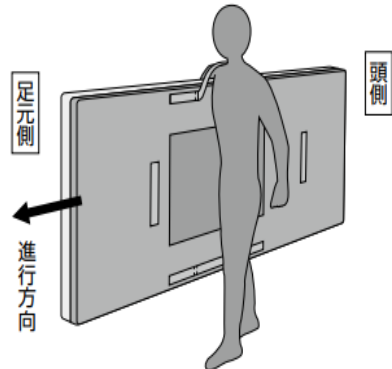
# <運搬・保管方法>

## 一人で運搬する場合



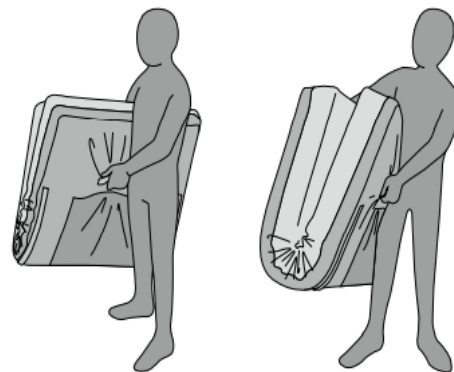
取っ手の外側の輪の部分を持って運搬します。

## 肩に掛けて運搬する場合

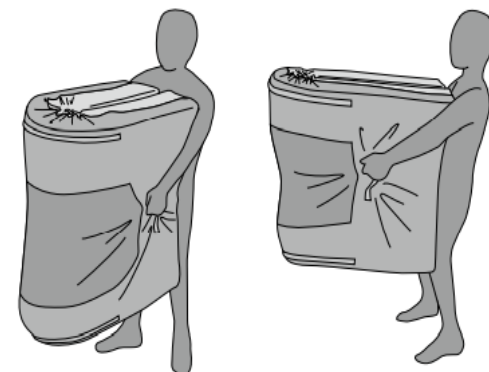


取っ手の真ん中の輪の部分に腕を通して運搬します。

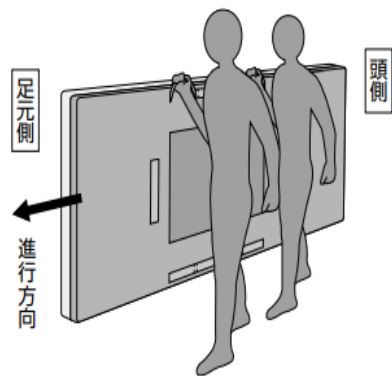
## 折り曲げて運搬する場合①



## 折り曲げて運搬する場合②

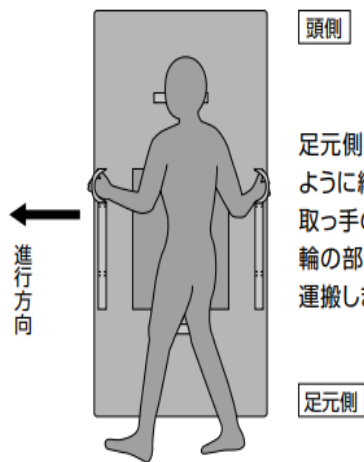


## 二人で運搬する場合



取っ手の外側の輪の部分を持って運搬します。

## 縦にして運搬する場合



足元側が下になるように縦に起こし、取っ手の外側の輪の部分を持って運搬します。

### 注意

運搬程度の短時間であれば、折り曲げても製品への影響はありません。

- ⊗ 内部のエアセルやエアホースの破損につながるおそれがあるので、マットカバーの表側を持って運搬しないでください。
- ⊗ エアホースが抜けるおそれがあるので、マットカバー裏側にあるエアホースを持って運搬しないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、10台以上積み重ねないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ① 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ① 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。

### 注意

浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。  
※サビ・カビの発生や故障の原因になります。

## 汚れの落とし方

汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤やアルコールを布に含ませて清拭してください。

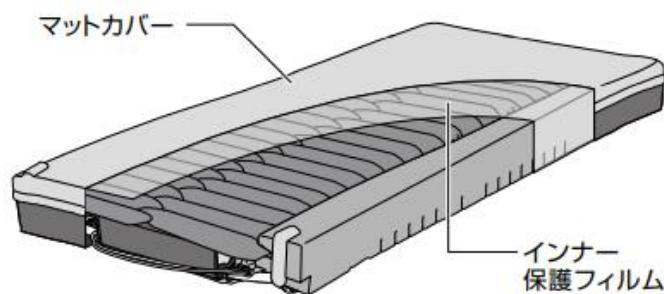
汚れがひどい場合は、マットカバー上部または全体を取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。

洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。

※マットカバーとエアポンプを取り外してください。

インナー保護フィルムは中性洗剤、またはアルコールを布などに含ませて汚れを取り除いてください。

※インナー保護フィルムは2020年10月以降の製品に標準装備されています。



⓪ マイクロエアセル・ポジショニングセル・エアポンプ・リモコンなどの内部構成部品は洗浄しないでください。

※ウレタンフォームを洗浄する場合は、事前にお求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

⓪ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。

⓪ 酸性洗剤は素材を傷めるおそれがあるので使用しないでください。

⓪ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。

⓪ マットカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。

① マットカバーを洗濯機で洗う場合は、キズが付くおそれがあるのでネットを使用してください。

① マットカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので必ず80℃以下で行ってください。

① 塩素系洗剤を使用する場合は、表示の注意事項および濃度を確認し希釈して使用してください。濃度が高い場合は、マットカバーが変色するおそれがありますのでご注意ください。



## お手入れ後の保管

⓪ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。

⓪ 変形や破損のおそれがあるので、10台以上積み重ねないでください。

⓪ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。

① 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。

① カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。

① 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。



現象	確認方法	処置	現象	確認方法	処置
マットレスがふくらまない 柔らかすぎる 体が沈み込んでしまう	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンの電源ボタンを押してください。(P4参照)	寝床内が寒い	ひえ設定が【なし】になっていませんか？(Aタイプ) または【切】になっていませんか？(Bタイプ)	ひえ設定を【時々】または【常時】に設定してください。 (【Aタイプ】P7参照) または【入】にしてください。(【Bタイプ】P17参照)
	エアホースが外れていませんか？	エアポンプおよびエアマットレスをつなぐエアホースを確認し、抜けている場合は、差し直してください。		強力除湿(Aタイプ)または むれ設定(Bタイプ)が 【入】になっていませんか？	強力除湿(Aタイプ)またはむれ設定(Bタイプ)を【切】にしてください。 (【Aタイプ】P8または【Bタイプ】P17参照)
	エアホースが折れていませんか？	エアホースを交換してください。		リモコンが寝具の中に入っていないですか？	寝具の中から取り出し、フットボードに掛けてください。 (P4参照)
	かたさ設定が【超ソフト】【ソフト】になっていませんか？	リモコンでかたさを【ふつう】または【ハード】に設定してください。(【Aタイプ】P10または【Bタイプ】P18参照)		リモコンの近くに暖房器具はありませんか？	暖房器具をリモコンから離してください。(P4参照)
				リモコンの注意ランプと【超ソフト】のLEDランプが同時に点滅していませんか？	お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。
マットレスがかたすぎる	リハビリモードを設定していませんか？	リハビリモードを解除してください。 (【Aタイプ】P8または【Bタイプ】P17参照)	寝床内が暑い	ひえ設定が【時々】または【常時】になっていませんか？(Aタイプ) または【入】になっていませんか？(Bタイプ)	ひえ設定を【なし】に設定してください。 (【Aタイプ】P7参照) または【切】にしてください。(【Bタイプ】P17参照)
	背上げモードを設定していませんか？	背上げモードを解除してください。 (【Aタイプ】P8または【Bタイプ】P17参照)		強力除湿(Aタイプ)または むれ設定(Bタイプ)が 【切】になっていませんか？	強力除湿(Aタイプ)またはむれ設定(Bタイプ)を【入】にしてください。 (【Aタイプ】P8または【Bタイプ】P17参照)
	かたさ設定が【ハード】になっていませんか？	かたさを【ふつう】または【ソフト】など、柔らかいモードに設定してください。 (【Aタイプ】P10または【Bタイプ】P18参照)		フレッシュエアダクトのエアホースがカバーの中で外れていませんか？	カバーを開き、中にあるエアホースを接続してください。
				フレッシュエアダクトの上に防水シートなど通気性がない物をかぶせていませんか？	フレッシュエアダクトを避けてかぶせるか、通気性のある物を使用してください。(P5参照)
エアポンプの音がうるさい	足元側の下にかたい物を置いていませんか？	マットレスの下からかたい物を取り除いてください。	ポジショニングセルがふくらまない	CPRカバーが開いていませんか？	CRPカバーを閉じてください。(P24参照)
				エアホースが折れたり抜けていたりしていませんか？	エアホースを接続するか、エアホースを交換してください。
リモコン操作ができない	操作ロックを設定していませんか？	操作ロックを解除してください。 (【Aタイプ】P6または【Bタイプ】P15参照)	マイクロエアセルがふくらまない 【2021年1月以降】	エアセルが折れていませんか？	エアセルを整えてください。
	リモコンのLEDランプが消えていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンの電源ボタンを押してください。(P4参照)		エアホースが折れたり抜けていたりしていませんか？	エアホースを接続するか、エアホースを交換してください。

# <製品情報>

品番	MOSC83(83cm幅レギュラーサイズ)／MOSC91(91cm幅レギュラーサイズ) MOSC83S(83cm幅ショートサイズ)／MOSC91S(91cm幅ショートサイズ)
素材	マット：ウレタンフィルム／フィッティング層・底着き防止層＝高耐久ウレタンフォーム マットカバー：ウレタン合皮(防水・清拭消毒タイプ)※制菌加工 インナー保護フィルム：ウレタン
<83cm幅レギュラーサイズ> <91cm幅レギュラーサイズ> <83cm幅ショートサイズ> <91cm幅ショートサイズ>	サイズ：幅83×長さ193×厚さ17cm 重量：12.0kg サイズ：幅91×長さ193×厚さ17cm 重量：13.5kg サイズ：幅83×長さ182×厚さ17cm 重量：11.5kg サイズ：幅91×長さ182×厚さ17cm 重量：130kg
電力	AC100V 50/60Hz 58W 圧切替時間：約5分
電気代目安	約1.5円/日(群れ対策・冷え対策：なし/マット除圧動作：圧切替安定重視) 約5.5円/日(群れ対策・冷え対策：あり/マット除圧動作：圧切替安定重視)

■圧切替型/静止型(切り替え可能)

■自動体位変換機能

■リプレイメントタイプ(ベースマットレス不要)

■マット・ポンプ3年保証

## 開発・製造元

ISO9001 認証取得

ISO13485 認証取得

※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、  
製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書と使用方法動画は  
下記QRコードからダウンロードいただけます。



取扱説明書



動画で見る製品情報

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail:health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日/9:00～17:00

※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く